

申請書記載例

様式第5-(イ)-③申請書

| | | |
|--|---------|---------|
| 認定権者記載欄 | | |
| | | |
| 様式第5-(イ)-③ 中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-③) | | |
| 平成 25 年 10 月 1 日 | | |
| 申請者 住所 鳴門市撫養町南浜字東浜170 氏名 株式会社 経済建設部 代表取締役 商工 太郎 | | |
| 私は、表に記載する業を営んでいるが、下記のとおり、 <u>売上高の減少</u> が (注2) | | |
| 生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条 第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。 | | |
| (表) | | |
| 1111 ○○ | 2222 △△ | 3333 □□ |
| ※表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する指定業種(日本 標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、 その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。 | | |
| 記 | | |
| 売上高等 (1) 前年の企業全体の売上高等に対する、上記の表に記載した指定業種(以下同じ。)に属する事業の売上高等の減少額等の割合 $\frac{B-A}{D} \times 100$ 割合 5.00 % | | |
| A: 申込時点における最近3か月間の指定業種に属する事業の売上高等 2,500,000 円 | | |
| B: Aの期間に対応する前年の3か月間の指定業種に属する事業の売上高等 3,000,000 円 | | |
| D: Aの期間に対応する前年の3か月間の全体の売上高等 10,000,000 円 | | |
| (2) 企業全体の売上高等の減少率 $\frac{D-C}{D} \times 100$ 減少率 5.00 % | | |
| C: Aの期間の全体の売上高等 9,500,000 円 | | |
| D: Aの期間に対応する前年の3か月間の全体の売上高等 10,000,000 円 | | |
| (注1) 本様式は、指定業種に属する事業の売上高等の減少が申請者全体の売上高等に相当 程度の影響を与えていることによって、申請者全体の売上高等が認定基準を満たす 場合に使用する。 (注2) _____には、「販売数量の減少」又は「売上高の減少」等を入れる。 (留意事項) ① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。 ② 市町村長又は特別区長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用 保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。 | | |
| 「第 _____ 号」 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 申請のとおり、相違ないことを認定します。 (注) 本認定書の有効期間: 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日から平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで 鳴門市長 | | |

← 市が記入します。

← 申請日を記入して下さい。

← 印鑑を押して下さい。

← 基本は“売上高の減少”です。

← 売上高等の減少が生じている指定業種を記入して下さい。当該業種が複数ある場合には、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を太枠に記入して下さい。

← 小数点第3位以下切り捨て。5%未満は認定できません。

← 以下は市が記入します。

※こちらの申請書は、2部(2部とも原本)必要です。